

— 村上 匠 写真展 —

「昭和の時代-岩手山と八幡平」

デジタルカメラが無かった時代、一枚一枚の写真が貴重だった・・・ なつかしい風景がよみがえる



「八幡平から岩手山遠望」

- 出展者の独り言 -

「町が前の経営者から買った時の網張温泉はひどかった。桎屋根はあちこち穴があき、雨もれ、畳は腐って布団はカビ臭く、今のように立派になるとは想像できなかった。登山者が増えたので、登山道脇に手作りで露店風呂をつくってあげたよ。」

「冬は、ほとんど来る人はいない。天気が良いと一人でスキー履いて、黒倉山あたりまで登り、息を飲むような絶景を独り占めだ。」
「三木先生は厳しかった。スキーの写真を撮るのに、私をモデルにして鬼ヶ城の絶壁からジャンプして滑降させる姿を何度も撮るんだ。」

村上 匠 氏 ●プロフィール●

昭和7年、西山村（現雫石町）長山生まれ
昭和23年、裏岩手山岳会に入会し、網張を拠点に登山を始める。
昭和34年から雫石町営となった「網張館」管理人。
プロ写真家の三木慶介氏と知り合い本格的に山岳写真に取り組む。現在盛岡市でプロフォト村上を経営。



- ◆ 場所: 網張ビジターセンター
(休暇村日帰り温泉館隣 ※入館料は無料です。)
- ◆ 期間: 平成29年11月1日(水)～12月28日(木) (※毎週火曜休館)
- ◆ 開館時間: 午前9時～17時
- ◆ 電話: 019-693-3777